



※ 憲法講話の前に… **必ず読んでください!!**
 5月6日(木) 5・6時間目に憲法講話があります。
 今年は北海道ダルクの方に薬物について講演して
 いただく予定です。当日は **しっかりとした態度**
 で **真剣** に、良い講演会となるように心がけましょう。

皆さんは「薬物」についてどのくらいに存知ですか？

今、日本には薬物に手を染めてしまい苦しんでいる人がたくさんいます。自分には関係ない、そんなふうに思っていないですか？でもそうではありません。なぜなら薬物は誰にでも使用してしまう可能性があるからです。そういうときはどのくらい強い意志を持っているかが大切になってきます。

皆さんわかっていることと信じていますが、**薬物は使用してはいけません。**

もしも弱気になってしまうことがあたら……そんなときには自分の周りには大切な家族・友達・先生……自分にとってかけがえのない人を思い浮かべてみてください。そういう気持ちを持つことがきっと一番の味方になるはずです。

この薬物乱用に関するプリントは薬物の全てとは言いきれませんが、基本知識を備えるために作成しました。憲法講話の前には **必ず** この資料に目を通して、当日は講演をしてくださる方のお話を **真剣** に聞きましょう。

★ それでは早速、基本チェック!! ↗

Q&A



Part 1!

Q1: 「薬物乱用」ってどういうこと?

A 薬物乱用とは、遊びやおもしろ半分で危険な薬物を不正に使ったり、悪用することです。たとえ1回だけでも目的からはずれて悪用すると「乱用」となり、**犯罪**になります。

Q2: どんなものが乱用されているの?

A 乱用される薬物は私たちの1番大切な**脳**を破壊し、1度破壊された脳は元に戻りません。日本で1番多く利用される薬物は、**覚せい剤**で別名として「**シャブ**」、「**エス**」、「**スピード**」などがあります。その他の薬物には、**麻薬**、**コカイン**、**ヘロイン**、**大麻**、**MDMA**などがあり、全て薬物です。

Q3: 合法ドラッグって使用しても大丈夫なの?

A 合法ドラッグとは一般的に定義はありませんが、覚せい剤や麻薬が所持、使用が禁止されているのに対して、法律では「所持、使用することが禁止されていない」という意味で使われています。しかし、「合法」という言葉に惑わされてはいけません。これも覚せい剤や麻薬と**同じ薬物**なのです。乱用してしまえば「**薬物乱用**」ということになります。

Q4: マジックマッシュルームって何?

A マジックマッシュルームとは、**幻覚を起こすキノコ**の俗称で、サイロシンやサイロシピンという麻薬に指定されている成分が含まれています。いわゆる、**毒キノコ**の一種で、主に乾燥させたものが乱用されています。

● 薬物について、少しは理解できましたか? もう少し深く学びましょう!! ●



Q5: フラッシュバックって何?

A 薬物乱用の害は一生継続します。乱用をやめ、普通の生活に戻ったようにも、何かの刺激により突然、幻覚・妄想などが再燃することがあります。これをフラッシュバック(自然再燃)現象といい、ほんの小さなきっかけで大変おそろしいフラッシュバック現象が発生するのです。

Q6: ダイエット食品が薬物乱用ってどういうこと?

A 「健康食品」や「サプリメント」と称したダイエット用食品の摂取が原因と疑われる健康被害(死・臓器障害など)が多数発生しています。これらの中には食欲抑制作用のある物質、発がん作用のある物質を含むものもあるので注意が必要です。無理なダイエットはひかえましょう。

Q7: 薬物乱用あることでどんな罰を受けるの?

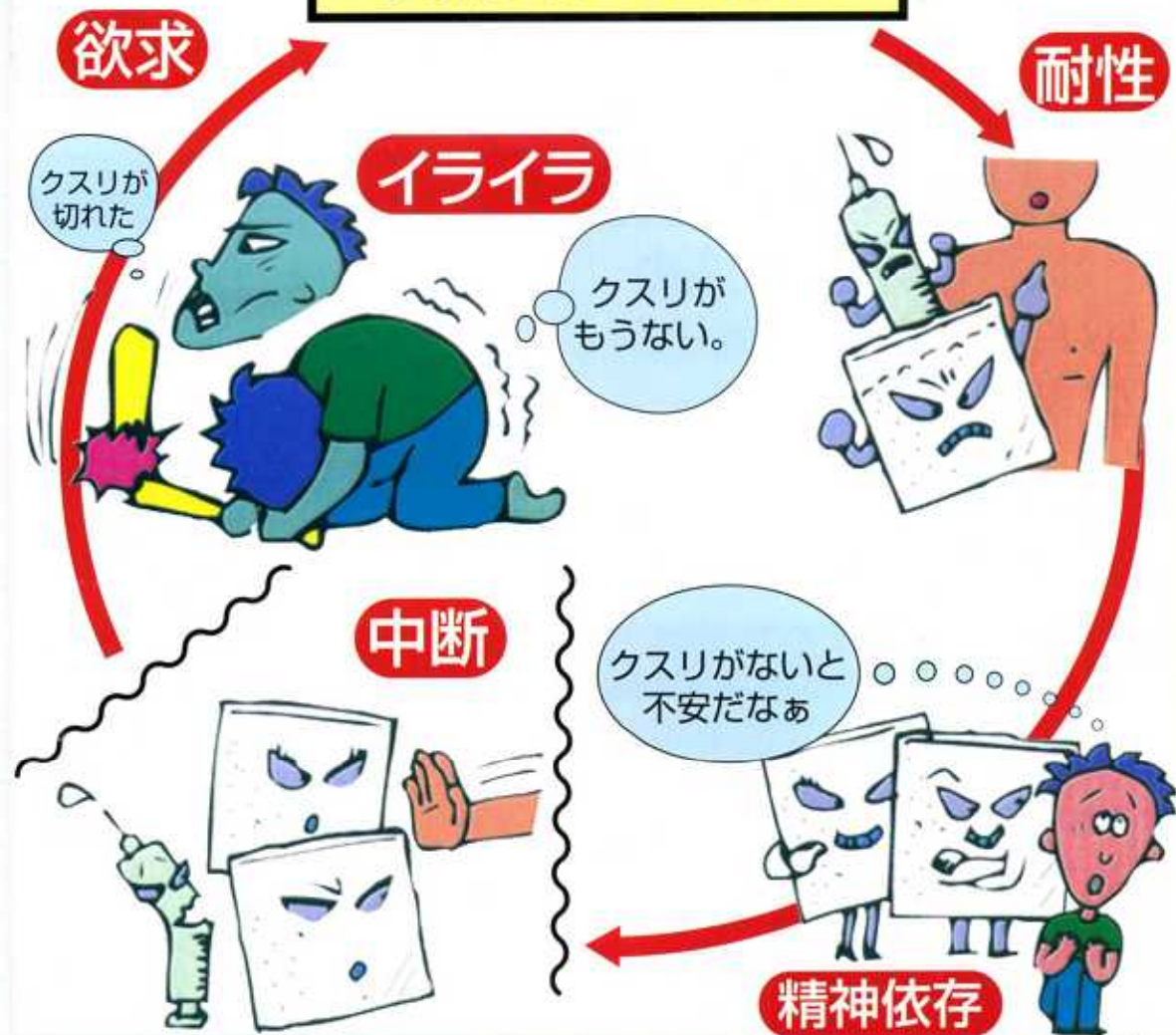
A 薬物乱用あることは法律で厳しく禁止されていて、重い罰を受けます。たとえば、覚せい剤を違法に使用した場合、10年以下の懲役に処せられます。

Q8: 薬物乱用はたった一度でもだめなの?

A 私たちの脳は20歳まで成長あると言われていいます。特に小・中・高校生は立派な社会人となるようにじ身ともに発達するときです。この大切な時期に薬物乱用あると感情コントロールができなくなり、人とのコミュニケーションをとることができなくなってしまうのです。だから一度でも使えばいけないのです。

• Q&Aはわかりやすかったですか? 薬物に対する意識を持ちましょう!! •

薬物依存の悪循環



※ 依存症から脱けだすことは本当に難しいことです。だからたった1度だけでもいけないのです。

[検挙者数]

(単位=人)

	覚せい剤	大麻	コカイン	ヘロイン	その他麻薬	あへん	向精神薬
平成17年	888	96	2	1	17	0	3
平成18年	887	113	10	2	9	1	1
平成19年	848	153	8	0	33	2	0
平成20年	821	169	3	1	31	0	1

※ 薬物乱用の状況…覚せい剤が圧倒的な割合を占めています。

薬物乱用の背景

薬物乱用者の多くは、ほんのちょっとした好奇心から安易に使い始めています。
この背景として、

- ① 薬物による弊害の恐ろしさが十分に理解されていないこと。
- ② 薬物は精神依存性が強いいため、ひとたび乱用を始めると自分ではなかなかやめられなくなってしまうこと。
- ③ 薬物の取引による利益を資金源としている暴力団や外国人密売組織等が言葉たくみに勧め、大量に供給していること。

※ 薬物乱用のはじめのきっかけはほんの小さな感情から生まれます。

薬物乱用の最も恐ろしい特徴は、薬物の“依存性”と“耐性”

- 依存性** ➡ 一回ぐらいならと思っても、また使いたくなり、繰り返し使ううちに薬物の使い方のコントロールがきかなくなってしまう。
- 耐性** ➡ 使用を繰り返しているうちに、それまでの量では効き方がうすれていく。

※ 薬物を乱用した人の多くがこの依存性と耐性に苦しめられます。

薬物乱用の甘い誘い

- 1回だけなら平気さ
- クスリでちょっと遊ぼうよ
- 面白いクスリがあるんだけど
- やせられるよ
- イライラがとれてすっきりするよ
- 肌がきれいになるよ
- 眠気がとれて、勉強ができるよ
- ちょっとだけ、ためししてみない
- みんなやってるよ (やってないのはきみだけ)
- ただの栄養剤だよ
- 最高の気分が味わえるよ
- とりあえず、預かってよ
- お金はこの次でいいよ

※ こんな甘い言葉に
だまされちゃ
だめ!!
気をつけて!!!



※こんなにたくさんある!! 薬物は人生までも変えてしまう……。 乱用される危険のある主な薬物



● 覚せい剤

幻覚や妄想が現れ、中毒性精神病になりやすい。使用をやめても再燃(フラッシュバック)することがある。大量に摂取すると死に至る。



● 大麻

知覚を変化させるが、恐慌状態(いわゆるパニック)を引き起こすこともある。乱用を続けると、学習障害、記憶障害、人格変化を起こす。

ヘロイン



● あへん系麻薬(ヘロインなど)

皮膚が鳥肌立ち、全身の強烈な痛みと痙攣におそわれる(禁断症状)。大量に摂取すると死に至る。

コカイン



● コカイン

幻覚や妄想が現れる。大量に摂取すると全身痙攣を起こすほか、死に至る。



● MDMA

知覚を変化させる。大量に摂取すると高体温になり、死に至る。



● 幻覚性きのこ(いわゆるマジックマッシュルーム)

幻覚を引き起こすこともあるが、呼吸困難を起こすことが多い。大量に摂取すると死に至る。



● 違法ドラッグ(いわゆる脱法ドラッグ)

吐き気、頭痛、精神への悪影響や意識障害などが起きるおそれがあり、麻薬や覚せい剤と同様の危険性が指摘されています。



● 有機溶剤(シンナーなど)

情緒不安定、無気力となり、幻覚や妄想が現れて、薬物精神病になり、大量に摂取すると呼吸困難となり、死に至る。

※現在の薬物は誰もが気軽に乱用できてしまうような、親しみやすい色形をしています。

保健の授業で教わりましたよね。(1年生はこれからかな!?)

隠語

薬物は、別の呼び名で呼ばれている場合があります。

- 覚せい剤……………エス、スピード、アイス、シャブ
- 大麻……………ハッパ、マリファナ、グラス、チョコ、クサ、ジョイント
- MDMA(錠剤型合成麻薬)……………エクスタシー、バツ(「×」、「罰」)
- ヘロイン……………ペー、チャイナホワイト、ジャンク
- コカイン……………コーク、スノウ、クラック
- LSD……………エル、アシッド、ペーパー
- シンナー……………アンパン

※これらの用語を知らずに乱用してしまう人も少なくありません。

なぜ、薬物乱用はいけないのか。

1. 脳をおかされて、心も身体もメチャクチャになる。

覚せい剤の場合

幻覚・妄想
フラッシュバックをおこす。
血圧が異常に高くなる。
静脈に炎症をおこす。
強い疲労感や倦怠感、脱力感におそわれる。
依存性が強い。

MDMAの場合

混乱、憂鬱、睡眠障害、脳卒中、けいれん、記憶障害になる。
高血圧になる。心臓の機能不全、心臓発作
肝臓の機能不全
悪性の高体温による筋肉の著しい障害
腎臓と心臓血管の損傷

シンナーの場合

記憶力低下、幻覚、妄想、認知障害。
歯がぼろぼろになる。
視力の低下・失明する。
肝臓の一部が死ぬ。
生殖器の萎縮。
手足のふるえ、しびれ、麻痺。

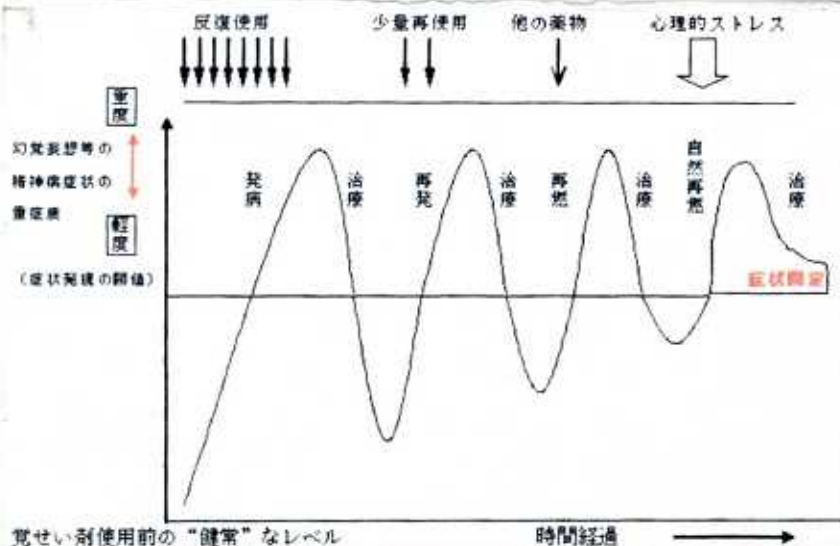
成長期の青少年には、背が伸びない、筋肉がとろえる、体重が減るなどの症状が現れ、脳やからだの発育をさまたげる大きな原因となります。

大麻(マリファナ)の場合

精神障害・大麻精神病(幻覚・妄想など)
生殖機能への悪影響
肺ガンの誘発



※心や体をコントロールできなくなってしまう。



※依存症に関するグラフ

…このフラッシュバック(自然再燃)現象は何度も起こります。これがとても怖い現象なのです。

By Mizutani Osamu 

人と人は言葉ではなく、ふれあいであつなかるものです。
君が大事だ、いつも心配している、しっかりして、と
言われるよりもずっとそばにいてほしい。
ただそばにいてほしい。それが人の求める愛です。
…「こどもたちへ～夜回り先生からのメッセージ」より…

心に傷つた子どもたちに手を差し伸べてくれる水谷修先生。全国で講演会を
したり、数々の本を出版しています。ぜひ、読んでみてください!!

おわりに  HAPPY!

薬物乱用について、意識を持つことができましたか？また、薬物について、学ぶ
ことができましたか？このプリントに書いてあることは、そのほんの一部にしかすぎず、
現実には想像もできないようなことも起こるので。

今、私たちのそばにいてくれる「家族や友達、先生……」。自分にとって大切な人が
近くにいてくれて、支えてくれることはあたりまえのことではありません。そんな毎日
に感謝できるようにしましょう。大切な人に、たまには「ありがとう。」と言葉で
伝えることもいいですよ。

憲法講話は5月6日です。1年に1度しかない特別な日です。当日は
しっかりした態度で臨み、大人になるための大きな一歩となるような講演会
にしましょう。